

リハビリテーション 連絡協議会だより



フォーラム の様子

【発表者】

- ・産業医科大学病院…河合さん (OT)
- ・東筑病院……………松尾さん (PT)
- ・しんわ苑……………外矢さん (PT)
- ・新王子病院……………清原さん (ST)

発表していただいた皆様、
ありがとうございました！



○開催日：令和7年2月14日 ○参加人数：35名（運営委員含む）

八幡西区内で働くリハビリテーション専門職（以下、リハ職）同士の連携を目的としてフォーラムを開催いたしました。「情報共有ってどうしてる？～伝えたい情報と欲しい情報のギャップを埋めよう！～」をテーマとして、リハビリテーション連絡協議会の運営委員を中心に、総合計画書の書き方や何を伝えようとしているかなどを発表していただきました。その後はグループに分かれ、それぞれの抱えている情報提供に関する悩みについて意見交換を行いました。病期（急性期・回復期・生活期等）や業務形態（入院・通所・入所等）によっても伝えたい情報や欲しい情報が異なるようで、活発な意見交換が行われていました。情報を伝える側と受け取る側、双方の困りごとを共有し、顔の見える関係性を築いていくことこそが、情報共有の近道なのかもしれませんね。ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました！

新 八幡西区リハビリテーションマップ 完成しました!!

八幡西区内のリハ職が在籍する施設・病院などを掲載したリハビリテーションマップが、この度、更新されました！嬉しいことに、掲載施設も増えています。より一層、連携に役立てていただくと嬉しいです。

施設の詳細な情報については「施設情報誌」をご覧ください（右のQRコード）。



八幡西区リハビリテーションマップ

八幡西区の各施設に在籍するリハ職の専門職が、リハ職の連携を目的として作成したものです。

※施設情報誌についてはこちらをご覧ください

※事業利用が持つ関連サービス

- 医療機関
- ▲ 通所サービス
- 訪問サービス
- ▲ 入所サービス
- 障害者サービス

発行元 八幡西区リハビリテーション連絡協議会
お問い合わせ 保健福祉課（TEL：093-642-1445）

「フォーラム」のアンケート結果 (一部抜粋)

回答率 94%
※参加者のうち本庁課行政職員を除く

■参加者情報

○職種

参加職種	人数
理学療法士	19
作業療法士	11
言語聴覚士	3
合計	33

○所属

所属	回答数
病院系	19
訪問系	12
通所系	6
入所系	2
障害児通所	2

アンケートでも「伝えたい情報と欲しい情報にギャップがあることが分かった」という意見が多くありました。

今回のフォーラムではお互いの悩みを共有できた方も多くいらっしゃるのでないでしょうか。少しでも今後の情報提供資料の作成に役立てていただけると嬉しいです♪

■フォーラムの内容について

○満足度

活用度	回答数
満足	32
どちらともいえない	1

○活用度

活用度	回答数
活用できる	33

【活用できると答えた理由】

- ・情報提供書を書く際に何を伝えるべきか明確になった。
- ・それぞれの所属で重要な点や重視する点が違い、どんなことを記載すれば良いか勉強になった。
- ・送り手と貰い手が必要と感じている内容にギャップがある事に気づけた。

■リハ情報提供書の作成について

○情報提供書資料作成件数

(平均 8.35 枚)

平均枚数	回答数
0枚 (書かない)	4
1~5枚	15
6~10枚	4
11~15枚	4
16~20枚	3
21~25枚	1
未記入	2

○情報提供資料作成時間

(平均 20.8 分)

平均時間	回答数
10分以内	6
15分以内	6
20分以内	5
30分以内	8
60分以内	2

○作成時間帯

時間帯	回答数
業務時間外	9
業務時間内	10
業務時間内、 時間外どちらもある	7
未記入	1

○作成時の工夫

病院系	<ul style="list-style-type: none"> ・簡素に必要な情報のみ記載する (急性期) ・変化点を記載する 復職が必要な対象者には該当する評価結果を記載する。目標を記載する ・患者のキャラクター、リハビリに意欲的かどうか ・介入初期にまず作成する ・時系列にあわせ、出来る限り患者の状態がイメージしやすいように書くこと
通所系	<ul style="list-style-type: none"> ・リハ職以外の方にも分かりやすいよう専門用語をなるべく使用しない。文章が長くなりすぎないようにしている ・生活場面につながるような目標設定やプログラムにするようにしている
訪問系	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅での生活状況や使用している福祉用具・住環境。本人様が大事にしていること ・悪化して急性期へ送る事が多いため、悪化の経過を中心に記載している

Instagram
やっています!



運営委員が独自で作成しているInstagramです♪

イベントの情報や所属施設の紹介など様々な情報を発信していますのでぜひ、こちらをご覧ください!

Follow me!